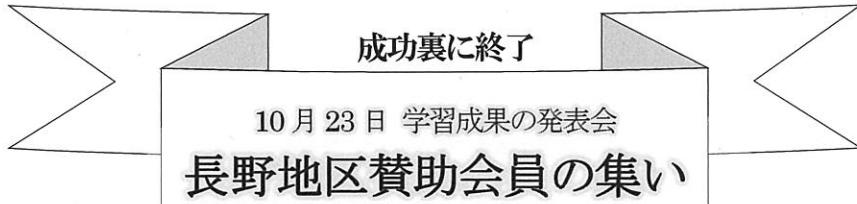




発行人 五十嵐 立男  
編集長 峯村 清志

12月末現在賛助会員数 長野地区 519人、県全体 3,387人



参加者360人【一般12人 会員203人 シニア大生145人】



コールスマイル（見事な大合唱に酔う）



会場は「爆笑・歓声・大きな拍手」に包まれる

**ステージ部門** ①ステージと会場が一体となり、でっかい声援と大きな拍手・笑顔に終始した。

②ガイドの巧みなリードに、会場から大きな笑いを探り快活な動きに体中が輝いて見えた。

③バラエティ、他のグループと合同出演で会場を沸かせながら、6種目総て予定時間内に終わった。

**展示・上映部門** ④展示が立体的に工夫され、参観者との楽しい会話も弾み、どの会場も華やいだ。

⑤参加者から質問も飛び交い、入会希望者との仲間意識に夢と希望が膨らみ会場は盛り上がった。

⑥学習成果の発表会はシニアの底力發揮で終了、楽しい想い出を味わった一日に深く感謝します。

### 一年振り返って

会長 五十嵐立男  
月日の経つのは早いもので、会長に就任して、行事を追っていくうちに、早一年が経過しようとしています。  
計画書に基づいて振り返りますと、親睦スポーツ交流会（年2回）信州ねんりんピック、シニア大2年生への賛助会入会説明会、長野地区賛助会員の集い、等5つの大きな行事が計画され、実行されました。

「スポーツ交流会」はコスモス長野の施設を訪問し、施設の皆様と会員が和気あいあいとマレットゴルフ大会を心から楽しみ、又大勢の会員が参加されて大変よかったです。

又「賛助会員の集い」は、各グループが日頃活動されている作品の展示、創作実技会、更にステージ発表にと誠に熱心で、感動的な集いであったと思います。シニア大生の皆さんも参加され、有意義な一日であったと思います。

反省しながら振り返ってみると、26グループもあるのに何故、参加者が少ないのかなど気になりました。これまで年度は事業計画の見直し、事業計画の課題として、魅力ある賛助会についてにはと思いを馳せながら賛助会の増々の発展と会員の皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げて終わりといたしました。どうぞ宜しくお願ひします。



IT・Sの会（多様な力作展示作品に驚く）



木つき会（見事な木彫りに圧倒）



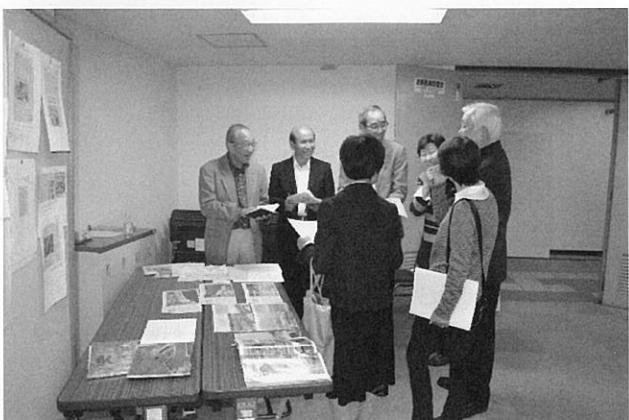
万年青の会（多種多様作品に眼を見張る）



笑顔つないで・DV-7研究会・長野ビデオクラブ



菊づくりグループ（見事な菊に絶賛）



被災地オテガミプロジェクト推進チーム



和紙ちぎり絵「あじさいの会」(楽しい体験)



長野漢詩会（漢詩づくりと吟詠）



シニア大太極拳部（勇壮活発に気合い）



吟和会・長野漢詩会（心筋に響く吟詠）



いきいき21（笑顔に拍手）



さつき会・竜虎エンジョイ（古武道）



スマイル・リフレ（勇壮可憐にオシャレ連発）



花咲かせよう会（多種多芸と体験コーナー）

「賛助会員の集い」のステージ発表には、毎年長野漢詩会と合同で参加している。長野漢詩会と吟和会は「親戚」関係にある。詩吟は、漢詩、和歌、俳句など詩歌に節をつけて吟ずるが、漢詩の吟じ方が基本になる。両会の会員の殆どが詩吟の団体としている。両会の会員の殆どが詩吟の団体としている。長野岳風会の会員でもある。「長野岳風会」の会員でもある。

長野漢詩会の漢詩と吟和会で勉強している詩歌をコラボし、構成吟にして発表している。漢詩会の寺田さんは、毎年全国の漢詩の大会で入賞している実力者で、今年の作品も全日本漢詩大会秀作賞を受けている。私も自分で漢詩を作りたいと思

い、昨年1年間、寺田さんの漢詩講座に通い、手ほどきを受けながら、忙しさにからまけて未だ1詩も作つておらず後ろ髪をひかれる思いである。吟和会の会員は吟歴が長く教場の指導者も多い。また、全国大会のコンクール入賞の実力者もおり、なるべく個人の吟を聞いてもらう構成しているが、制限時間の中ではなかなか難しい。吟和会は、ママさんバレーの現役、フラダンス、山菜取り等、元気に活動しているシニアが楽しく勉強しているが、ここ数年シニア大からの入会者がいないのが残念である。入会者大歓迎。

アが楽しく勉強しているが、ここ数年シニア大からの入会者がいないのが残念である。入会者大歓迎。

長野地区賛助会員の集い  
吟和会々長 丸山 豊

には、毎年長野漢詩会と合同で参加している。長野漢詩会と吟和会は「親戚」関係にある。詩吟は、漢詩、和歌、俳句など詩歌に節をつけて吟ずるが、漢詩の吟じ方が基本になる。両会の会員の殆どが詩吟の団体としている。長野岳風会の会員でもある。「長野岳風会」の会員でもある。

長野漢詩会の漢詩と吟和会で勉強している詩歌をコラボし、構成吟にして発表している。漢詩会の寺田さんは、毎年全国の漢詩の大会で入賞している実力者で、今年の作品も全日本漢詩大会秀作賞を受けている。私も自分で漢詩を作りたいと思

い、昨年1年間、寺田さんの漢詩講座に通い、手ほどきを受けながら、忙しさにからまけて未だ1詩も作つておらず後ろ髪をひかれる思いである。吟和会の会員は吟歴が長く教場の指導者も多い。また、全国大会のコンクール入賞の実力者もおり、なるべく個人の吟を聞いてもらう構成しているが、制限時間の中ではなかなか難しい。吟和会は、ママさんバレーの現役、フラダンス、山菜取り等、元気に活動しているシニアが楽しく勉強しているが、ここ数年シニア大からの入会者がいないのが残念である。入会者大歓迎。

## 幹 事 会 だ よ り (11月5日&12月17日)

- ① 10/23 長野地区賛助会員の集いに於いて、賛助会入会者1名。IT・Sの会では5名が賛助会にも同時入会した。肝心のシニア大生の参加者は145名、学生450名もいるのに少ないのでとの声あり。
- ② シニア太極拳講師先生は「私も賛助会員だ、賛助会入会を前提にして、この講習をしている。是非とも長野地区賛助会に入会して欲しい」。この力強い声援に各グループ長も大いに共感した。
- ③ 地方事務所1Fロビーの作品展示について、「継続が大切」との声あり今後検討する事にした。
- ④ シニア大卒業は2月。卒業後の進路を考える時期、下記アンケートでは迷っている119人(63%)もいる。1月中に賛助会入会説明会(グループ入会も併せて)をもう1度、何とか開催して頂きたい。
- ⑤ 「ニットサークル愛あむ&福寿会」は解散。現在の我が賛助会グループは24に減少した。悲しい。何とか新しいグループの立ち上げに奮闘を頑張って頂きたい。(下記アンケート⑨参照)

### 長野地区賛助会入会説明会アンケート集計表から(10月23日)

- ⑥ 長野地区賛助会に参加したことがないが158人(83%)かなり多い、理由は何だろうか。
- ⑦ 賛助会加入に「迷っている」が119人(63%)かなり多い、何とか巧い解決方法を見出したい。
- ⑧ 賛助会へ入会したい、どちらかといえば入会をしたいは69人(36%)いる、何とか入会の方策が欲しい。
- ⑨ グループを立ち上げたい7人、立ち上げたいが方法が分からぬで困っているは4人いる。何とか具体策をサポートして下さり、是非とも願いが現実になることを大いに期待します。

充実した一日「長野地区賛助会員の集い」

花咲かせよう会々長 久保 和

今日は賛助会員の集い、作品展示と体験部門への参加、シニア大生への賛助会入会への勧めである。八時半には皆、作品を持ち寄り不安と自信の交錯した笑顔で3F会場前へ集合、一斉に準備作業に取り掛かる。まずは会場づくり机・椅子を並べ6Fからパネルの搬入、笑顔と会話が弾ける中、展示に工夫を凝らして見栄えを良くしようと苦心ようやく準備が完了です。改めて皆さん的作品を観ると、確かに昨年よりは格段の進歩・努力の甲斐があり心に響く何かを感じて、皆さんの笑顔が嬉しい。

他の会場を覗いて観るとバラエティに富んだ力作で、笑顔に満ち溢れて嬉々としている。十時開場と同時に、シニア大生がどつと入場、華やいだ雰囲気に「ワーこれいいね、どう画くのだろう」「どうですか、絵手紙体験は?」「絵手紙は上手く避けなくともいいの、相手の心に想いが届けば、貴方が感じたまま描いて頂ければ」会話が弾け絵筆を握る、それとなく入会の説明をする。「いいですねーよく描けました今度の講座の日に連絡しますから気軽にお越しください、歓迎致します」。

ステージ会場も頑張っている姿勢が伝わり身の引き締まる集いに、展示やステージに発表の場がある事は素晴らしい事であり充実した一日となりました。皆様ありがとうございました。

### 平成28年度 長野県シニア大学長野学部 学生募集案内

- ① 受講期間 2年間(受講日数は年15日 学習時間おおむね10:00~15:00)
- ② ところ 長野県社会福祉総合センター(若里七丁目)ほか
- ③ 内容 地域活動を行なうため幅広い分野の学習・実践(教養・実技・実践講座)
- ④ 対象 県内在住でおおむね60歳以上の人
- ⑤ 募集定員 240人
- ⑥ 受講料 年額10,000円(予定)教材費などは別途です
- ⑦ 申し込み 2月29日(月)(当日消印有効)までに、所定の入学願書に必要事項を記入の上、直接お近くの市役所・町村役場、または、郵送で長野県シニア大学長野学部  
〒380-0936 長野市大字中御所岡田98-1 長野保健福祉事務所(福祉課内)へお願いします

※入学願書は各提出先にあります **問い合わせ** 県シニア大学長野学部 (TEL 228-7023)